

2020年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研究（本年度のみ）

ふりがな	さとう けんじ					
教員氏名	佐藤 健司		職 位	教授	学 位	修士(商学)
アルファベット表記	Kenji Sato					
専門分野		経営学、経営管理論、人的資源管理論				
研究課題	テーマ	「モチベーションの理論運用の再構築」				
	概要	モチベーションは、人々のやる気に関わるもので、働くうえで大変大きな動機づけになりうる。これまで、数多くのモチベーション理論が提唱されてきたが、職場の現実を見た場合、それらが活用されていないかもしくは歪曲して使われている場合がある。そこで、モチベーション理論を実際に適切に運用するにはどのような点に留意すべきなのかということについて明らかにする。				
本年度 研究業績	研究費	総額： 150,000 円 内訳：個人研究費 150,000 円 / 科学研究費 円 そ の 他 円				
	研究テーマ	「日本企業における健全な働き方の研究」				
	経過と到達点	日本企業においては、長時間労働やパワハラといった問題が顕在化している。本研究では、その問題の原因の1つが、とりわけメンバーシップ型雇用に基づいていると仮定し、メンバーシップ型雇用の分析と新たな働き方の方向性の1つとして考えられるジョブ型雇用の分析を行った。				

(1) 学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①英文査読論文					
②和文査読論文					
③英文論文					

④和文論文	「日本企業における人間関係—メンバーシップ型雇用とジョブ型雇用の視点から—」	2021年3月(刊行予定)	単	『同志社商学』第72巻第5号	本稿では、長時間労働やパワハラといった日本企業における働き方の問題点を、日本企業に特徴的であると考えられている職場の人間関係を基軸に分析が行われている。
⑤紀要論文					
⑥紀要研究ノート、専門誌記事等					
⑦学会での口頭発表、討論者(ディスカッサント)	「日本における従業員の働きがいについての現状」	2020年9月3日	単独	京都経済短期大学経営・情報学会	本報告では、日本における従業員の働きがいを国際比較の視点から分析し、働き方のどの点に留意すれば、より働きがいを感じるのかということについて考察した。

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
⑧共著書・共訳書				
⑨単著書・単訳書				

(3) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
⑩共同研究 (研究代表)				
⑪単独研究				
⑫共同研究 (分担研究)				
⑬科学研究助成事業(日本学術振興会)申請	「職場の労働状況の改善につながるモチベーションの理論運用の再構築」	2021年4月～2024年3月(申請期間:3年間)	文科省科研費	現代の職場を見た場合、長時間労働やパワハラといった様々な問題が顕在化している。こうした状況を改善するためには、実際にモチベーション理論をどのように運用するのかということについて明らかにすることが、本研究の目的である。

2. 教 育 (本年度のみ)

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
	講義	経営学総論・人的資源管理論・経営英 書講読Ⅱ	経営管理論・マネジメント史・経営講 読Ⅰ
	演習	基礎ゼミ・ゼミⅡ	ゼミⅠ・ゼミⅢ
	実習		
教育内容・方法 の工夫	◆講義科目 今年度は、特にオンライン講義において、学生の科目に対する興味・関心が持続し、そこから学生が主体的に経営学を学んでいく環境をいかにつくっていくかという点を重視した。また、講義内で活用しているアクティブ・ラーニングに関する取り組みをどのように促していくのかということについても多様な工夫を試みた。		
	◆演習科目 今年度は、前期における基礎ゼミおよびゼミがオンライン講義で行われたため、対面式では実施していない新たな方法を試みた。その際、特に留意した点は、コミュニケーションの機会を、例年以上に増やしたことである。各ゼミで行われる活動の基盤はコミュニケーションにあると考え、実施した結果、一定の成果を収めた。		
	実習科目		
	◆ その他（教科書・教材等の作成を含む。）		

(1) 課外活動

①研修旅行 海外	
②研修旅行 国内	

3. 社会・学会活動（本年度のみ）

（1）公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①委員長・座長 国・国際機関	
②委員長・座長 上記以外	
③委員・アドバイザー 国・国際機関	
④委員・アドバイザー 上記以外	

（2）学術団体の理事（日本学術会議協力学術研究団体）

分 類	活動・講演の概要
⑤理事長・会長	
⑥理事	・労務理論学会理事（第10期理事[2018,7月～2021,6月]）

（3）講演会

分 類	活動・講演の概要
⑦講演者・登壇者・学会座長	

4. 特記事項（本年度のみ）

--